



grass valley

A **BELDEN** BRAND

T2 iDDR Rack Mount Kit

ユーザーズガイド

www.grassvalley.jp

F3951410062
October 2014

ご注意

- (1) 本製品の一部または全部を無断で複製することを禁止します。
- (2) 本製品の内容や仕様は将来予告無しに変更することがあります。
- (3) 本製品は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、当社までご連絡ください。
- (4) 運用した結果については、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- (5) ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。
- (6) 本製品付属のソフトウェア、ハードウェア、マニュアル、その他添付物を含めたすべての関連製品に関して、解析、リバースエンジニアリング、デコンパイル、ディスアセンブリを禁じます。
- (7) 付属の電源ケーブルおよびその他ケーブル類は本製品専用です。接続には必ず付属ケーブルを使用してください。
- (8) 記載の社名および商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

表記について

- 本書での説明と実際の運用方法とで相違点がある場合には、実際の運用方法を優先するものとします。
- 本書は T2 Classic、T2 Elite、T2 Pro、T2 Express の共通マニュアルです。本文中の画像やイラストは、実際の製品とは一部異なる場合があります。
- 本書で使用している画像は開発中のものであり、実際の製品とは異なる場合があります。
- 本製品の内容は、仕様変更などにより予告なく変更することがあります。

ご使用になる前に

ご使用の機器をラックに設置する場合は以下の項目にご注意ください

- 冷却に必要な空気の流れを確保するために、シャーシの周囲には十分な空間を開けてください。T2 の動作には温度制限があり、動作温度は空気循環に影響を受けます。T2 の設置環境についてはマニュアルをご確認ください。
- システムが他のシステムの排気近く、またはマルチユニットラックに設置されている場合は、シャーシ内の動作温度が室温よりも高くなる場合があります。推奨される室温に沿ってシステムを設置してください。
- T2 をラック外に引き出した場合に、ラックが転倒しないよう、ラックを床にしっかりと固定してください。
- ラック内でも重量が均等に分配されるよう設置してください。不均等なまま運用すると機器に障害が発生することがあります。ラックにシャーシを取りつける際は、すべてのボルトを使用して固定してください。

T2 iDDR Rack Mount Kit ユーザーズガイド

Ver 2.0

Copyright © 2010 - 2014 Grass Valley. All rights reserved.

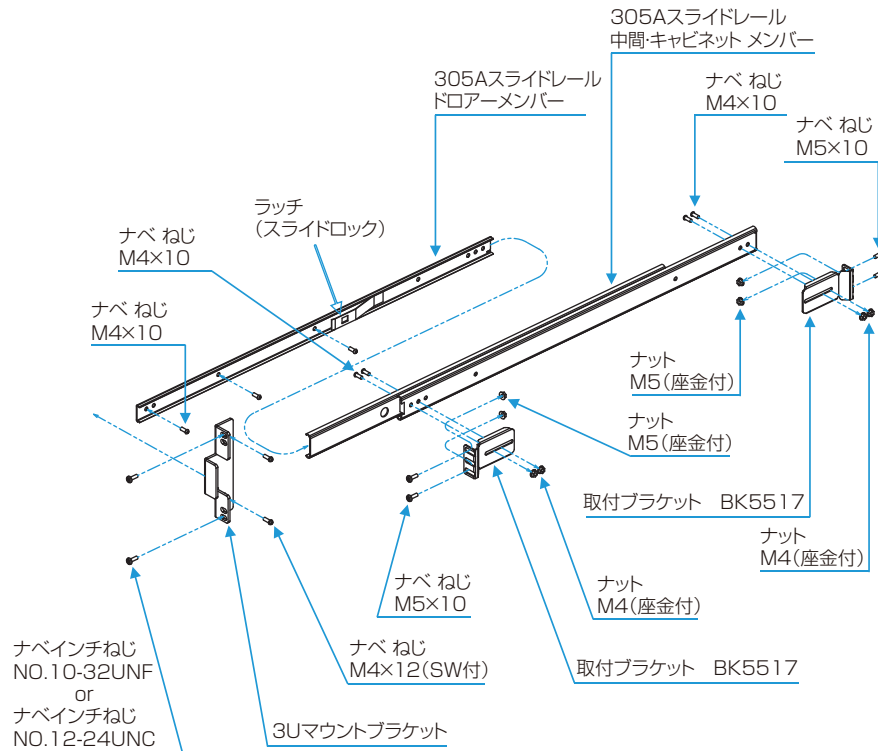
T2 iDDR Rack Mount Kit を装着する

T2 iDDR Rack Mount Kit を使用して、T2 をラックに設置する手順について説明します。

T2 iDDR Rack Mount Kit の部品構成

T2 iDDR Rack Mount Kit には、T2 をラックに取り付けるための左右 2 本分のレールと付属品が同梱されています。

下記イラストは、T2 iDDR Rack Mount Kit の右側の部品構成となります。(左側の部品も同じ構成となります。)

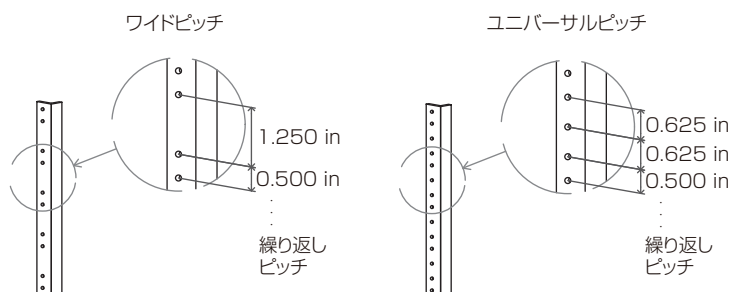


19 インチラックへの取り付けについて

T2 iDDR Rack Mount Kit は、EIAJ 規格 19 インチユニットラックに対応しています。

T2 iDDR Rack Mount Kit に付属の取付ブラケットを使用して、EIAJ 規格 19 インチユニットラックのパネルマウントシャーシ取付穴に T2 本体を取り付けることができます。

EIAJ規格 19インチユニットシャーシ仕様



T2 をラックに設置する

T2 iDDR Rack Mount Kit をラックに取り付けて、T2 を設置する手順について説明します。

- ご注意**
- スライドが動くときの振動でネジがゆるむ場合があります。本製品の取り付けには、ゆるみがないように十分にご確認ください。(本製品が十分に固定されていない場合、レールの引き出しがスムーズにできない場合があります)
 - T2 をラックに設置して運用する場合は、機器の排熱を考慮して、上下の機器とのすき間を十分に空けて、スムーズに放熱されるようにしてください。(機器が密着しすぎると、機器の内部温度が上昇し、誤動作の原因となります。)

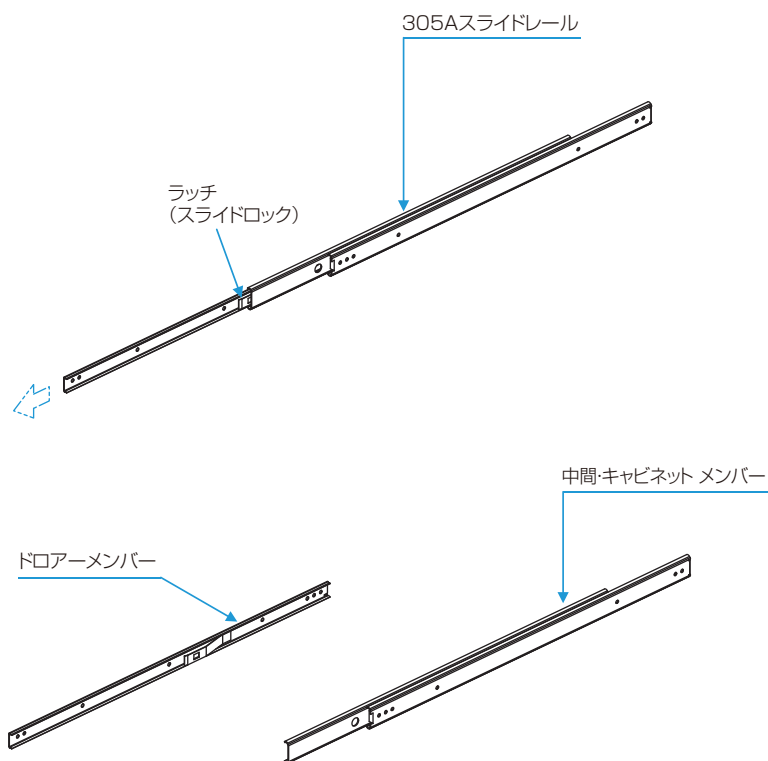
1 スライドレールを分解する

スライドレールをイラストの矢印の方向へ最大まで引き出すと、ドロアーメンバーのラッチ（スライドロック）により、自動的にロックがかかります。

スライドレールを分解するには、ラッチ（スライドロック）の先端を押さえてロックを解除し、ドロアーメンバーを矢印の方向へ引き抜いて分解します。

もう一方のスライドレールも同様に分解します。

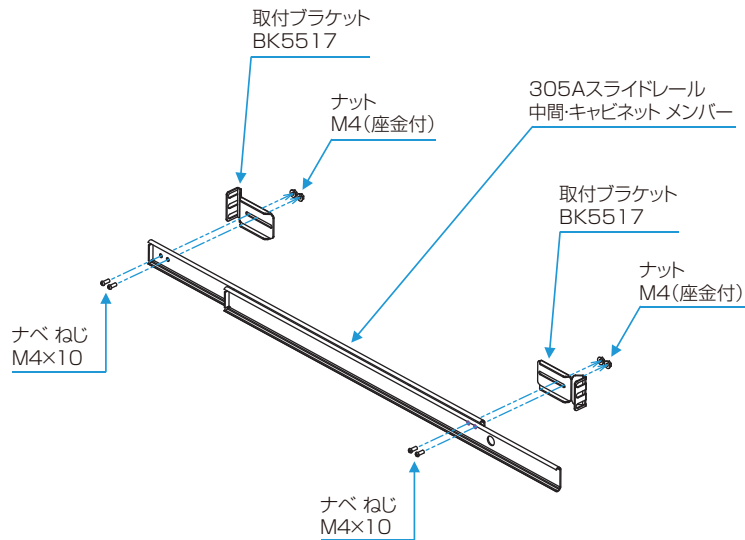
- ご注意**
- スライドレールを引き出す際、可動部に手を挟まないように十分ご注意ください。
 - ドロアーメンバー、中間・キャビネットメンバーの可動部周囲にはスライド動作をスムーズに行うために微量のオイルが塗られていますので、取り扱いには十分ご注意ください。



2 スライドレール（中間・キャビネットメンバー）に取付ブラケットを取り付ける

中間・キャビネットメンバーに取付ブラケット（2箇所）を仮組みし、取り付けます。

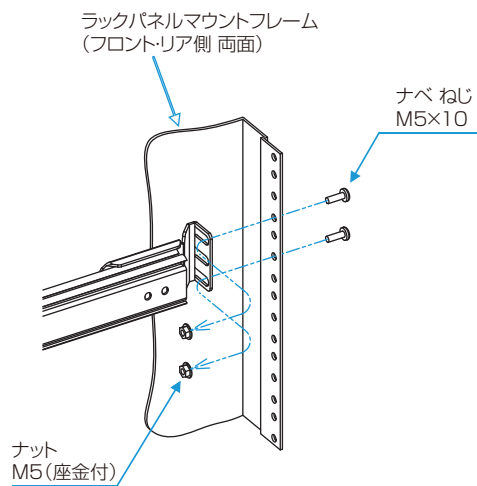
もう一方の中間・キャビネットメンバーも同様に、取付ブラケットを取り付けます。



3 スライドレール（中間・キャビネットメンバー）をラックに取り付ける

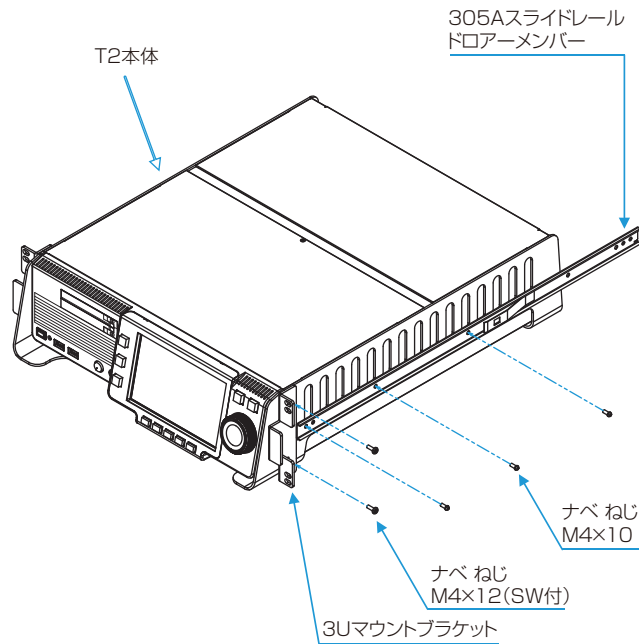
ラックのパネルマウントフレームに取付ブラケットを固定した後、スライドレールと取付ブラケットの仮組みを、しっかり固定されるまで確実に取り付け（増し締め）ます。もう一方のスライドレールも同様にラックに取り付けます。取り付けの際、左右のスライドレールの固定位置が同じ高さ（段）に取り付けられているかを確認したうえで、各スライドレール前後の取付ブラケットを必ずラック本体（パネルマウントフレーム）に固定してください。

POINT • パネルマウントフレームに雌ネジが使用されている場合、ご使用のラックの取り付け方法にしたいが、専用のネジで取り付けてください。



4 3Uマウントブラケットとスライドレール（ドローアメンバー）をT2本体に取り付ける

T2本体の側面に、3Uマウントブラケットとスライドレール（ドローアメンバー）を取り付けます。もう一方の3Uマウントブラケットとスライドレール（ドローアメンバー）も同様に、反対側のT2側面に取り付けます。左右のスライドレールの固定位置が同じ高さ（段）に取り付けられているかを必ず確認してください。



5 T2 本体を、ラックに取り付けたスライドレールに取り付ける

T2 本体の両側面に取り付けたスライドレール（ドロアーメンバー）を、ラックに取り付けたスライドレール（中間・キャビネットメンバー）に差し込み、取り付けます。

T2 本体をラックに取り付ける際にはラッチ（スライドロック）はかからず、スムーズに取り付けられます。（無理に押し込むとスライドレールを破損します。）

T2 本体がラックに完全に収まり、スムーズに引き出しができることを確認したら、3U マウントブラケットをラックのパネルマウントフレームに固定します。

- POINT**
- T2 本体をラックへ取り付ける際にスムーズに収まらない場合は、スライドレールの取り付け位置と取り付け角度の微調整が必要です。各部の取り付け位置を再確認し、スライドレールがスムーズに動くように調整してください。
 - T2 を設置するラックのタイプや仕様によっては、本製品の付属品（ネジ類）では取り付けができない場合があります。ラックの仕様を確認し、推奨されている部品で取り付けるようにしてください。

設置後の運用について

T2 本体をラックから引き出す場合、T2 本体の左右に取り付けた 3U マウントブラケットの止めネジを取り外し、T2 本体を最大に引き出すと、ラッチ（スライドロック）により自動的にロックがかかります。

T2 本体をラックから取り出す場合、または再度ラックへ設置する場合は、左右に取り付けたスライドレール（ドロアーメンバー）のラッチ先端部を手動で押さえて、ロックを外してください。

- ご注意**
- T2 をラックに設置して運用する場合は、機器の排熱を考慮して、上下の機器とのすき間を十分に空けて、スムーズに放熱されるようにしてください。（機器が密着しすぎると、機器の内部温度が上昇し、誤動作の原因となります。）